

こんにちは 新社会党



委員長 岡崎ひろみ

東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階 TEL 03-6380-9960 FAX 03-6380-9963

週刊新社会

2024年8月・号外

発行所：新社会党 発行：岡崎ひろみ
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3階
TEL 03-6380-9960 Fax 03-6380-9963
郵券 00140-0-149727 1か月700円・送料168円 1部175円・送料42円

<https://www.sinsyaka.or.jp/> E-mail honbu@sinsyaka.or.jp

かい まさ やす 正康の重点政策

基地はいらない、戦争はさせない

新社会党市民運動委員長・社民党参議院比例代表
予定候補のかい正康さんの重点政策は5つ。その一つに憲
法改悪に反対し「非武装・中立・非同盟」の反戦・平和政
策があります。主な主張をここに紹介します。

沖縄・南西諸島に止ま
らず特定港湾・空港や弾
薬庫建設など日本全土の
軍事基地化が進んでいま
す。憲法改悪を許さず、
「非武装・中立・非同盟」
の外交努力の徹底を求め
軍事拡大に反対します。

①在日米軍の縮小・撤去。
日米地位協定の抜本的見
直しをします。

②沖縄・南西諸島の軍
事要塞化・辺野古新基地
建設、埋め立てに反対し
ます。

③戦争法、秘密保護法、
経済安保法など違憲立法
の廃止を求めます。



生きづらい社会を変える

⑤「パレスチナ・ガザの
ジェノサイド(大量虐殺)
を止め、ウクライナに平
和を実現するための日本
政府の主体的な外交を求
めます。

④核兵器禁止条約の早期
批准・脱原発をめざしま
す。



被爆
79周年

今こそ核兵器禁止条約の署名・批准を

アジア・太平洋戦争は、8月に広島・長崎への米軍の原爆投下がされ、広島市・長崎市が作成している「原爆死没者名簿」に記載されている人数は、広島32万8929名、長崎18万9163人の合計51万8092人。(2021年8月時点)ですが、この数字は被爆の後遺症で亡くなる方を加えるので毎年、その数が増加しています。

世界では「核兵器禁止条約」の批准国が増える一方、戦術核兵器の開発と配備が進み、再び核の恐怖が再燃しています。改めて被爆国日本が先頭に立ち、「ノーモアヒロシマ・ナガサキ」の声を世界に広げましょう。それに向けて新社会党は「原水爆禁止世界大会」にメッセージを寄せましたのでここに紹介します。

被爆79周年

原水爆禁止世界大会に寄せて

新社会党中央本部

執行委員長 岡崎宏美

あの忌まわしい広島、長崎への原爆投下から79年。また2011年3月の福島第一原発の苛酷事故から13年。改めて「ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ、ノーモア・フクシマ」と思いをさせ、悲劇を再び招かないよう、改めて決意を固めたいと思います。ロシアのウクライナ侵攻に伴う戦術核の脅しや演習が公然と行われています。米国はバイデン政権下、すでに3回の臨界前核実験を行いました。今こそ世界の人々と共に「核と人類は共存できない」とする原水禁運動の原点を高く掲げ、核禁止の声

を広げましょう。

2017年採択された核兵器禁止条約は、本年1月16日現在、署名国・地域は93、批准国・地域は70となりました。しかし核兵器の非人道性を体験した日本は米国の核抑止力に依存し、未だ署名も批准もしていません。政治的な立場を超えて、国民の願いは核兵器の禁止であり、そのために日本が一日も早く批准し、核兵器禁止の先頭に立つことです。

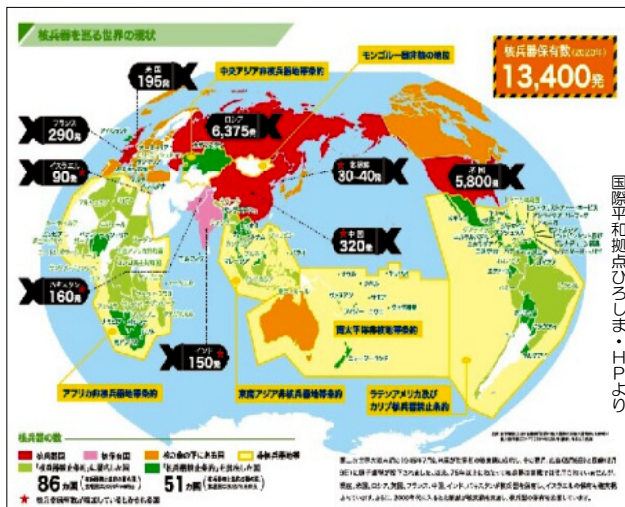
岸田政権は、核兵器禁止条約に背を向けるだけでなく、被爆(曝)国日本の原点をかなぐり捨て、福島第一原発の放射能汚染水の海洋投棄、原発の再稼働、運転期間の延長等、原発推進に舵を切っています。危険

核・原発と人類は共存できない



新社会党

「週刊新社会」を読みますか
新社会党中央本部機関紙/毎週火曜日発行
タブロイド版8頁/月600円 送料150円



な流れを断ち切り、平和な暮らしを求める声を大きく拡げていきましょう。新社会党は今世界大会にご参加の皆さんと連帯してたたかうことを表明してご挨拶いたします。

週刊新社会を
読みませんか

お問い合わせ先